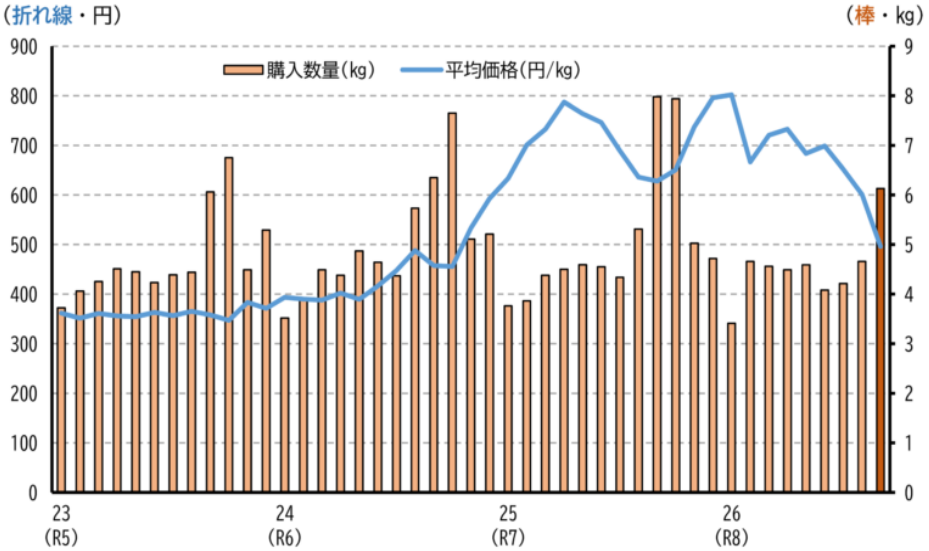
令和8年
11月
ガショク かわら版
第864号
2026年11月24日発行
三多摩食糧卸協同組合

令和8年産米情報

1世帯の米購入量UP、kg単価DOWN　9月の家計調査（11/10総務省公表）（いずれも全国の2人以上の世帯における1か月あたりの数値／価格は税込）

「米」の**支出金額**は2か月連続で**増加**して3,039円（前月比＋236円＝＋8.4%）。**購入数量**は3か月連続の**増加**にあたる6.13kg（＋1.47kg＝＋31.5%）、**購入平均価格**は(**精米kg**)3か月連続の**低下**となる496.04円（▲104.97円＝▲17.5%）。 kg単価が500円を割るのは約2年ぶりのこと。（**5kg換算**2,480円）



今週の玄米入荷情報

8年産

北海道ゆめぴりか

新潟コシヒカリ黒川

新潟新之助

会津コシヒカリHG

秋田サキホコレ特栽

岩手ひとめぼれ前沢

山形つや姫特栽



お知らせ
生のし餅・生のし切餅
ご注文締切日

生のし餅　12/4（金）
生のし餅切餅　12/1（火）



2026年9月のカレーライス物価　　1食342円

2021年以来、約5年ぶりに前年同月を下回る

2026年は、大きく進んだコメ価格の下落が引き続き物価全体を押し下げた一方、野菜価格の高止まりや一部食材の値上がりが下落幅を抑制。コメ価格高騰に端を発した「令和のコメ騒動」の影響は大きく後退し、足元では新米流通の本格化に伴う需給改善が進んでいる。ただ、食材価格全般では依然としてコロナ禍前の水準を上回る品目が多く、家計の負担感が完全に解消された状況には至っていない。

帝国データバンクより



今後は、前年産に比べ下落基調である米価格と長雨や日照不足の影響により、一部葉物野菜では価格上昇の兆しがあり、また、円相場やエネルギー価格の動向によっては輸入食材や物流コストが上昇し、カレーライス物価の下落基調を鈍らせる要因となることも予想される。

「カレーライス物価」推移（月平均推移）



［出所］総務省「小売物価統計調査」を基に帝国データバンク作成
［※］カレーライス物価：カレーライスで使用する原材料や、調理にかかる水道光熱費などを独自に試算した指数